



みむろの風

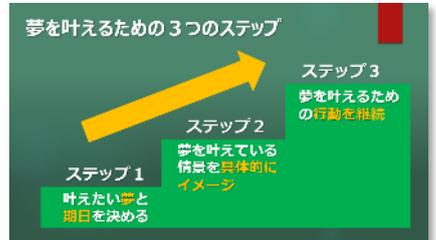
学校教育目標「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校」

令和7年度
八代市立第八中学校
令和7年7月18日
第6号 文責 坂本太郎

1学期終了! 1学期の振り返りと夢実現に向けた行動を

本日7月18日、1学期の終業式を行いました。計画された学校教育活動が滞りなく実施でき、無事に終了することができました。その中で多くの成果と子供たちの成長を感じることができました。様々な活動の中で、一人一人にそれぞれの成長があったのではないかと思います。1学期の終わりという節目に当たり、始業式に話した「夢を叶えるための3つのステップ」と「振り返りの重要性」について話をしたところです。夢を叶えるための3つのステップを順に踏みながら、夢に向かって行動することを継続して欲しいと思います。また、1学期を客観的に振り返り、課題を洗い出し、その課題解決に向けてしっかりと考え、これからの生活に生かしてほしいと思います。

また、明日から8月24日まで夏休みに入ります。夏休み期間中、部活動や駅伝の練習、学習会、体育大会に向けての準備など様々な活動があります。3年生は三者面談、1、2年生は教育面談が実施されます。また、高等学校等のオープンスクールや学校説明会も行われます。3年生は進路決定に向けての心構えと今後の進路に向けての準備を行って下さい。よく学び、よく遊び、メリハリのある充実した生活を送ってほしいと思います。最後にお願ひがあります。事故防止や安全・安心な生活を心掛け、命を大切にすることを第一に考えた生活を送ってほしいということです。8月25日の2学期始業式には70人全員が元気に登校してほしいと願っています。



働くことの厳しさを学びました「2年生職場体験学習」



2年生は7月8日～10日まで職場体験学習を行いました。八代市内10の事業所の皆様にご協力をいただき、職業観の育成を目的に実施しました。職場体験前の7月3日に、ハローワーク八代から講師をお招きし、職業講話を実施し働く上での心構え等について事前学習も行いました。

職場体験は、3日間午前中のみの実施でしたが、学校を離れ、違った環境で働くことの意義や厳しさ、やりがいなどたくさんを学びました。ご多用な中、生徒を受け入れていただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました。



郷土宮地の素晴らしさを再認識し、郷土愛を育む「みやじ学」

宮地小学校と第八中学校では「自分の生まれ育ったふるさと『みやじ』の『歴史』『人権』『自然』をテーマに、体験学習等を通してこれまで受け継がれてきた生活文化や人々の豊かな心を引き継ぎ、ふるさとを誇りに思う郷土愛を育むこと」を目的に、総合的な学習の時間で『みやじ学』に取り組んでいます。この活動は小中一貫・連携教育として、小学5年生から中学1年生までの3年間で実施しています。6月20日に合同オリエンテーション、27日にフィールドワークを行い、宗覚寺と八代神社それぞれで学習を行いました。学習したことをまとめる作業を行い、7月17日に小中合同の発表会をみやじ小学校で実施しました。プレゼンテーションソフトを活用するなど、発表された6つのグループすべてが素晴らしい内容のものでした。



1学期の人権学習の学びの振り返り「人権集会」を開催



本校では、6月を人権月間に位置づけ、各学年で人権学習に取り組みました。1年生は「八代の部落解放運動」をテーマに学習し、部落解放同盟八代支部の吉本洋一支部長の講話を行いました。2年生は「今、言わなければ」という教材を使い、噂、予断や偏見のおかしさについての学習を行いました。3年生は「私の選択」という教材を使い、進路選択の際に大事なことは何なのかについて学習しました。

また、7月16日に6月のいじめ根絶月間の取組を振り返り、各学年での人権部落問題学習の学びを全校生徒で共有し、一人一人の人権感覚を高め、あらゆる差別をなくすために行動できる力を育成する目的で人権集会を実施しました。人権委員長である小林俊雄さんの挨拶のあと、いじめ根絶に向けての標語発表、各学年代表者による人権部落問題学習の紹介と感想発表を行いました。集会の後半は、学年を縦割りグループにしてワークショップを実施しました。今年は、「子どもの権利条約」をテーマに、ユニセフから出ている資料を基に、子どもの権利条約とはどういうものか確認し、グループ毎に意見交流を行い、出てきた意見を発表しました。この「子どもの権利条約」については、2学期以降の人権集会でも継続して取り上げ、学びを深めていく予定にしています。

集会の最後に、校長の話として、2011年の東日本大震災が発生した後、テレビのスポンサーCMの代わりに毎日流れていた、ACジャパン制作のメッセージ性のあるCM動画と、そのCMの基になった詩人の宮澤章二さんの「行為の意味」という詩を紹介しました。人権問題について考える上で大事なことは何かを感じて、八中で学ぶ生徒として「思いをカタチに」できる人になってもらいたいと願っています。

行為の意味
宮澤章二

—あなたの〈ころ〉はどんな形ですか
ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも〈ころ〉は見えない
けれど ほんとうに見えないのであろうか

確かに〈ころ〉はだれにも見えない
けれど〈ころづかい〉は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の〈思い〉は見えない
けれど〈思いやり〉はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為となるとき
〈心〉も〈思い〉も 初めて美しく生きる
—それは 人が人として生きることだ

大丈夫ですか？ SNSの安心・安全な利用を

八代地域でもSNS等によるトラブルが多く発生しています。過去にも回転寿司チェーン店での不適切な動画が全国的に大きな事案へと発展し、ニュース等で報道されたことも記憶に残っていると思います。冗談やふざけ半分でやったことが、後で取り返しのないことに発展することにもつながります。



また、写真や個人情報の流布、誹謗中傷などでトラブルになるケースも非常に多く発生しています。いったんネット上に流れた情報は瞬く間に世界中へ広まり、流出した内容を完全に消し去ることはできません。SNSを利用した犯罪やトラブルに巻き込まれる報道も後を絶ちません。被害に遭うだけでなく、間違った情報を鵜呑みにして拡散し加害者となるケースもあります。このようなことをしっかりと理解した上で、適切に利用してほしいと思います。

スマートフォン等の利用については、ご家庭でもしっかりと話し合いをもたれ、お子様と一緒に我が家のルールを決めた上での使用をお願いします。

栽培の大変さ収穫の楽しさを学ぶ3年技術「水耕栽培」



現在、3年技術で栽培の授業を行っています。グループごとに栽培する品種を決め、種から発芽させて育てています（一部種苗も利用）。水耕栽培の手法を利用して、液肥を与えたり、ネットを設置したりして成長のようすをタブレットで記録しています。キュウリはすでに収穫も始まりました。枝豆もそろそろ収穫時期のようです。スイカもだいぶ大きくなってきました。収穫が楽しみです。

